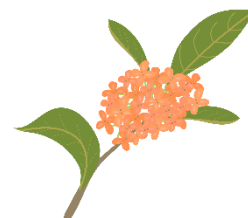
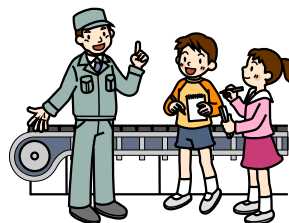


のびのび



令和4年度校長室だより 10月 6日号

湯田小学校の大切な言葉：あしたも会おうね 温かい学校 ～学び合い～

チャレンジ目標：湯田小ABC

いろいろな人に支えられて

～ 業務の見直しを考える ～

校長 藤井 智寛

校内の金木犀からふんわりとした甘い香りが漂い、秋の訪れを感じる今日この頃です。昔から、小さなオレンジ色の金木犀のにおいがかぐと、なぜか自分の教育実習を思い出します。おそらく、きつかった実習中の思い出とその時にかいだ金木犀の香りが強烈に結びついているのだと思います。

湯田小学校でも、9月1か月で大学生が12人やってきました。その中には教育実習生もいましたが、教育実習を受ける前の1年生や2年生の段階で学校現場を体験する山口県の制度があり、それを利用する学生が8名、約1週間子どもたちと過ごしました。また、全くのボランティアで学校の手伝いに来た学生も3名いました。10月以降も、ボランティアとして学生がやってくる予定になっています。



職員室であいさつする大学生たち

以前はボランティアの学生に対して、学校は、将来子どもたちと関わる仕事に就く学生のお世話や指導をするといった感覚でした。今はどちらかという、学校が学生の手を借りているといった意識が少なくありません。子どもたちに寄り添い学習のサポートやプリント・提出物の確認といったお手伝いをしてもらうことで、子どもたちだけでなく教員も助かっています。それだけ教員の仕事が忙しくなったということだと思います。マスコミなどの報道で、学校の職場環境はブラックだと取り上げられ、そのせいもあるのか教員採用試験の競争倍率も年々下がっています。小学校は2倍を切る状況で、1次試験に合格しても2次試験当日には受験をしない人も少なくありません。

今働いている教職員の健康管理だけでなく、夢と希望を抱いて教職をめざす有能な人材を確保するためにも、学校の業務改善は急務となっています。今年6月からスタートした電話対応の時間制限もその1つです。引き続き見直せる業務はないか全教職員で協議中ですが、今後も皆さん方にご協力をお願いすることがでてくるかもしれません。その際はよろしく願いたします。

学校の様子



校内科学作品展(9/6～9/9)

夏休み中に子どもたちが取り組んだ自由研究や科学作品を理科室に展示しみんなで見合いました。9月8日の参観日には、保護者の方にもご覧いただきました。



学校保健委員会(9/8)

山口県教育庁の伊藤主査を講師に迎え、「メディアを多用することの影響」についてお話いただきました。約100名の方にご参加いただきました。



稲刈り(9/28)

5年生が春に植えた稲の刈り取りをしました。前日の雨で田んぼは少しぬかるんでいましたが、お世話になった方々に感謝しつつ、うれしそうに稲刈りをしていました。

表彰

素晴らしい賞を受賞しても全校で集まる機会もないため、校長室で表彰をしています。その様子をご紹介します。



山口県学生音楽コンクール

【ピアノ部門】

金賞 松永 理那さん(4年)
銀賞 入江 絃翔さん(4年)
西本 真菜さん(3年)



山口県学生音楽コンクール

【独唱部門】

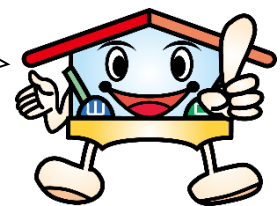
金賞 坂本 稔李さん(5年)



歯の健康優良児童

会長賞 柴田 夢愛さん(6年)
優良賞 上之園丈将さん(6年)

山口県では、家庭の元気応援キャンペーンを展開しています。
10月は「やまぐち家庭教育支援強化月間」です！



「家庭の元気応援キャンペーン」
マスコットキャラクター
「ファミリン」

- ◆ 基本的な生活習慣を身に付けましょう。
- ◆ 家族がふれあう機会をもちましょう。
- ◆ 手伝いを積極的にしましょう。
- ◆ 父親等の家庭教育への参加を進めましょう。

スローガン



「早寝早起き朝ごはん 本を読んで外遊び みんな仲良く今日も元気」

問い合わせ 山口県教育庁地域連携教育推進課 TEL083-933-4662

※近日中に県から届いているリーフレットを配布いたします。そちらもご覧ください。